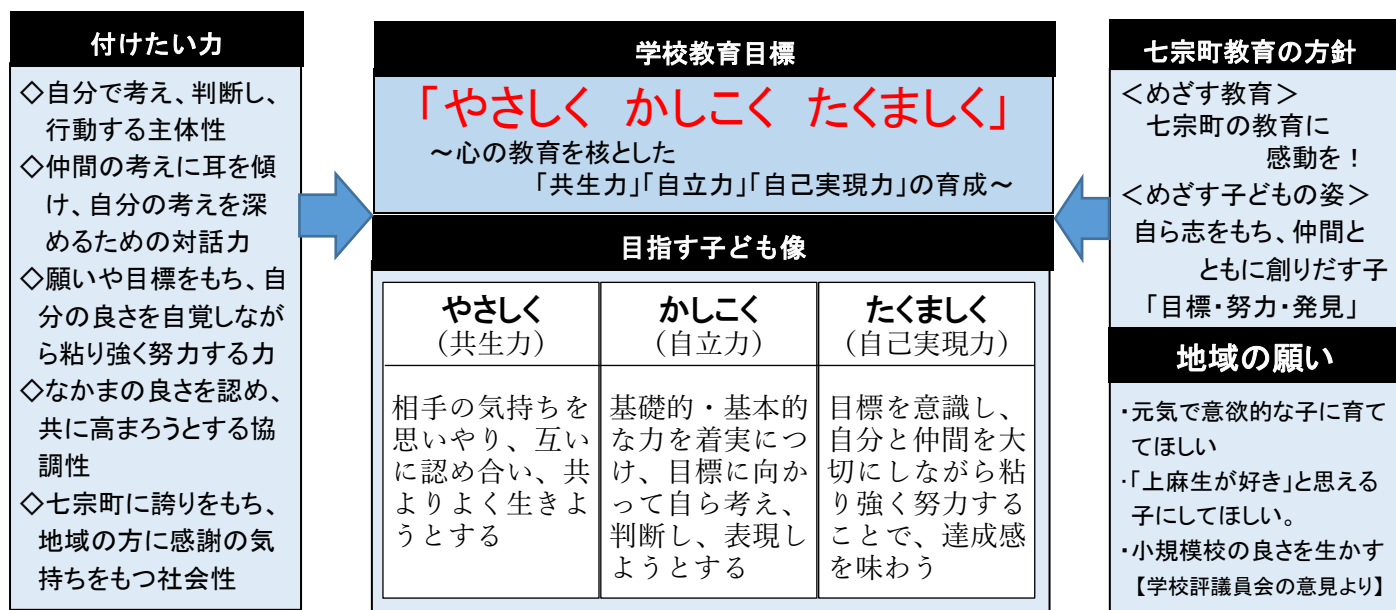


令和2年度 学校経営構想

七宗町立上麻生小学校



重 点		
やさしく（共生力）	かしく（自立力）	たくましく（自己実現力）
仲間の良さを認め、協力しながら仲間とよりよく生きようとする心	主体的に取り組み、願いや目標を具現するために創造する心	自分の決めた目標を達成するために粘り強く努力し続ける心
① 相手意識をもち、仲間と協働して作り上げる活動 ・上級生を慕い、下級生をいたわる縦割り活動（掃除・遊び） ・明るく元気な歌声づくり ・みんなが気持ちよく生活するための委員会活動 ② 規律と思いやりのある学校生活 ・日常生活を「当たり前」のレベルに ・仲間の良さを認められる活動 ③ 特別支援教育の推進・充実 ・困り感のある子どもが安心して学べる校風づくり	① 主体的・対話的で深い学び ・教師主導から子ども主体の授業 ・わからなさを大切にした授業 ・自分の課題を意識し、学習を組み立てる家庭学習 ・教師のＳＯＳからの脱却 ・安心して間違えられる学級経営 ② 基礎学力と学習姿勢の定着 ・算数科研究の継承・積み上げ ③ 自分・ふるさとの良さを自覚し、夢に向かって取り組む ・将来の夢を描き、それに向かって自分の良さを磨こうとする	① 状況判断し、自分から行動できる ・子どもが自分で考えて行動する ・自分の命は自分で守る姿勢作り ・望ましい生活習慣の形成 ② 遊びを通しての人間関係作り ・外遊びを通して体力を向上させ、良好な人間関係を学ぶ ・遊び心をもった活動・行事を仕組み、積極的な姿勢を育てる。 ③ 具体的な目標を立て達成感を味わう活動 ・常に目標を意識した学級経営 ・失敗を恐れず、挑戦する
KGT（基礎学力定着） ・・・「当たり前のことを当たり前に行える力・当該学年でつけるべき力」の定着 LS S (Life.Study.Support) ・・・保育園・神瀬小・中学校・地域・家庭と連携し、学びの基礎となる生活・学習習慣を定着（早寝早起き朝ごはん・すっきりお目覚め・あいさつ・家庭学習(学年×10+10分)・授業ルール・読書） 生徒指導・教育相談・危機管理 ・・・組織だった対応（報連相）・心に寄り添う(心の天気図)・「さしすせそ」の意識		

見届けの窓（上麻生小学校の自慢活動）				
授業（発言）	あいさつ	歌声	縦割り活動（掃除・遊び）	くつそろえ

教職員の構え	社会に開かれた学校経営
チーム上小 ～子どもたちに求める姿を自身の姿で示す職員集団～ 1 心を開く（挨拶、笑顔、元気） 2 心を配る（一人一人を大切にしたい動き） ＝報連相により組織だった動きをする 3 心を遣う（思いやり、助け合い） 4 「誰のため」「何のため」という物差しで行動 5 ほめる・認める。（当たり前と思わない＝感謝の心） 6 何事にもチャレンジ（失敗を恐れない・責めない）	保護者・地域と共に歩む上小 1 保護者、地域の願いを受け止める学校経営 ・話しやすい雰囲気づくり ・保護者・地域住民との積極的なコミュニケーション ・地域の願いを反映（コミュニティスクールを意識して） 2 保護者、地域に対する学校情報の積極的な発信 ・通信、ホームページの活用　電話・懇談の活用 3 ふるさと教育の推進・地域人材の活用 4 関係機関との密接な連携